

出題の具体例

実践問題(複合的問題)のイメージ⑥

【生命をミクロに理解する】

生命活動を担うタンパク質 … 酵素 … 酵素の反応様式に基づく分類、代表的なものの性質と役割

【製剤化のサイエンス】

DDS(薬物輸送システム) … ターゲティング … 代表的なドラッグキャリアー(列挙)、そのメカニズム

出題(6)

酢酸リュープロレリンは、(A)とグリコール酸の共重合体によるマイクロカプセルに封入された注射剤として用いられる。投与後、マイクロカプセルは生体内で徐々に分解されるため、酢酸リュープロレリンは持続的に放出され、作用を示す。

問1 酢酸リュープロレリンの適応症はどれか。

- 1 子宮内膜症 2 肺炎 3 糖尿病 4 高血圧症 5 膠原病

問2 (A)は何か。

- 1 酢酸 2 フマル酸 3 乳酸 4 クエン酸 5 シュウ酸

問3 マイクロカプセルが徐々に分解される過程で働く酵素は何か。

- 1 N-アセチル転移酵素 2 エステラーゼ 3 チトクロームP450 4 β -ラクタマーゼ
5 ペプチダーゼ

